

Lesson 2 Peter Rabbit (教科書 p.14- p.19)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

【GET Part②】 p.14- p.15

課題 What were Ms Brown and Kumi talking about?

ブラウン先生と久美は、何について話していたのだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに正しく書こう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145 ~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

Ms Brown and Kumi were talking about () ().
Kumi was () *Peter Rabbit*. She read a book in English () () () () yesterday. Ms Brown read *Peter Rabbit* many times when () () young.



詳しく読み取ろう。

- ①昨日、ブラウン先生は久美を () で見た。
- ②久美は () を読んでいた。久美は、() 英語の本を読んだ。
- ③ブラウン先生は、() 時に、() を何度も読んだ。
- (5) Q&A
Q: Did Kumi read *Peter Rabbit* in English yesterday?
A: (), she ().

【WORDS】

- wonderful ()
- read()
- ←read()
- young()
- old()
- for the first time ()
- ()
- Good for you. ()

【WORDS】

- video()
- video game ()
- ()
- game()
- exam()
- phone()
- surf()
- Internet()
- take care of ~ ()
- ()
- plant(s) ()
- ()
- sleep()
- slept ()
- ()

◎基本文

過去のある時点で進行中だった動作は、be 動詞の過去形 (was, were) + 動詞の ing 形で表します。

I am watching TV. *「(今) ~しています」現在進行形：第1 (7) 学年で学習

過去進行形 I **was** watch**ing** TV. 「~していました」

*過去進行形は一時点に注目し、「~している最中でした」ということを表します。

*過去進行形の文では () や () () () () など「そのとき」を表すことばがよく一緒に使われます。

*ing の付け方に要注意！

(例) study**ing** (そのまま) / hav**ing** (e をとって) / get**ting** (子音字を重ねて)
(have) (get)

「～(する)とき」「～(した)とき」は、<when ～>で表します。

My mother came home. *

「～(する/した)とき」 **When** my mother came home, I was watching TV.
 I was watching TV **when** my mother came home.

*when ～が後ろにくるときは、コンマ(,)はいりません。

※詳しくは、教科書20ページで確認し、ノートにまとめよう。

練習1 次の内容を伝える正しい英文にするために、()に適切な語を書きましょう。



(1) 私の母が帰宅したとき、私は英語を勉強していました。

When my mother came home, I () () English.

(2) 私の母が帰宅したとき、私の妹たちは本を読んでいた。

When my mother came home, my sisters () () books.

(3) 私の母が帰宅したとき、私の父は料理をしていました。

() my mother () (), my father was cooking.

練習2 自分が、昨日の夜にしていたことについて表現してみましょう。



(1) A: At seven last night, I was having dinner. What were you doing at that time, あなた ?

あなた: I was _____.

(2) A: At nine last night, I was taking a bath. What were you doing at that time, あなた ?

あなた: I was _____.

練習3 教科書15ページ下段 Word Bank を参考に、「そのとき何をしていたか?」を例にならって表現しましょう。

(1:例) The boy was playing a video game.

(2) _____ was _____.

(3) _____ was _____.

(4) _____ was _____.

(5) _____ was _____.

(6) _____ was _____.

(7) _____ was _____.

(8) _____ was _____.

【USE-Read】 p.16- p.17

課題 What did Peter Rabbit do and feel in this tale? Let's read it!
 ピーターラビットはどのようなお話だろう? 読んでみよう。

- (1) 本文、基本文をノートに正しく書こう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書を見ながら意味を書こう。
 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に日本語で答えよう。

① 物語に登場する人物や動物の名前を書き出しましょう。

- ・人物： _____
- ・動物： _____

② ①であげた人物や動物の関係図を描きましょう。

③ 次の質問に日本語で答えましょう。

ア：ピーターのお母さんは、何をしてはいけないと言ったのですか？

イ：ピーターがよいウサギではないことは、どのようなことからわかりますか？

ウ：マクレガーさんは、なぜピーターを追いかけたのですか？

エ：家に帰ってきたピーターに、お母さんは何をしてあげましたか？

④ ピーターの気持ちの変化を想像して、下の語句を、話の順に並べかえよう。

- (a) 疲れている (b) 冒険心からわくわくしている (c) あせっている
- (d) 驚いている

() → () → () → ()

【WORDS】

- once upon a time
- ()
- outside()
- ←inside()
- never()
- garden()
- caught()
- ←catch()
- pie()
- tale()
- upon()
- Flopsy()
- Mopsy()
- Cotton-tail
- ()
- McGregor
- ()

【WORDS】

- straight()
- look for()
- turn(ed)()
- away()
- run after()
- at last()
- arrive(d)()
- wonder(ed)
- ()
- happen(ed)
- ()
- tea()
- coffee()
- water()
- milk()
- juice()
- radish()
- parsley()
- chamomile tea
- ()

Let's Talk 2 **もし雨が降ったら** (教科書 p.22)

課題 いろいろな条件に合うような土曜日の予定を交流しよう!

Let's exchange your plans for this Saturday.

(1) 会話文、Talking Point の英文 (基本文) をノートに書こう。 会話文 基本文 ← できたら

(2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145 ~)」で調べ、意味を書こう。 新出語句 意味調べ

(3) 音読: ①自分で読めるか挑戦しよう。 → () 回読みました。

②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。

(4) 会話の内容を確かめよう。 理解できました

①ポールの提案1: () ならば、() をしよう。

②久美は () が好きです。

③ポールの提案2: () ならば、体育館で () をしよう。

④ポールの提案3: () を持っていきましょう。

【WORDS】

- free()
- if()
- clear()
- Why not?()
- love()
- rain()
- table tennis()
- idea()
- Good idea.()
- bring()

◎基本文 (教科書 22 ページの「Talking Point」の会話文)

if ~ で「もし ~ ならば」と、条件や過程を言うことができます。 If ~, ... 「もし ~ ならば、...。」
 *if ~ が後ろにくるときは、コンマ (,) はいりません。 ... if ~. 「もし ~ ならば、...。」

(1) 次の語句を使って、「もし ~ ならば」の予定を提案しよう。 書けました

①条件: it rains / 提案: go to a movie

If _____, let's _____.

②条件: you're free / 提案: play catch (キャッチボールをする)

_____, let's _____.

③条件: you have any questions / 提案: ask your teacher

_____, _____.

(2) 「コロナ終息後の土曜日、どんなふうに過ごすか？」 いろいろな条件に合った提案を交えたオリジナル 会話を作ろう。 書けました

あなた: Are you free on Saturday?

友達: Yes. What's up?

あなた (条件・提案1):

友達:

あなた (条件・提案2):

友達:

あなた:



Lesson 2 Peter Rabbit (教科書 p.14-19)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

【GET Part②】 p.14-15

課題 What were Ms Brown and Kumi talking about?

ブラウン先生と久美は、何について話していたのだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに正しく書こう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

Ms Brown and Kumi were talking about (Peter) (Rabbit).
Kumi was (reading) Peter Rabbit. She read a book in English (for) (the) (first) (time) yesterday. Ms Brown read Peter Rabbit many times when (she) (was) young.



詳しく読み取ろう。

- ①昨日、ブラウン先生は久美を (図書館) で見た。
- ②久美は (ピーターラビット) を読んでいた。久美は、(初めて) 英語の本を読んだ。
- ③ブラウン先生は、(若い) 時に、(ピーターラビット) を何度も読んだ。
- (5) Q&A
Q: Did Kumi read Peter Rabbit in English yesterday?
A: (Yes), she (did).

【WORDS】

wonderful (すばらしい)
read(readの過去形)
←read(読む、読書する)
young(若い、幼い)
→old(古い)
for the first time (初めて)
Good for you. (いいですね。)

【WORDS】

video(テレビ映像の)
video game (テレビゲーム)
game(ゲーム、遊び)
exam(試験)
=examination
phone(電話)
=telephone
surf(インターネットで情報を見て回る)
Internet (インターネット)
take care of ~ (～の世話をする)
plant(s)(植物、草木)
sleep (眠る、睡眠をとる)
→slept (sleepの過去形)

◎基本文

過去のある時点で進行中だった動作は、be 動詞の過去形 (was, were) + 動詞の ing 形で表します。

I am watching TV. *「(今)～しています」現在進行形：第1(7)学年で学習
過去進行形 I was watching TV. 「～していました」
*過去進行形は一時点に注目し、「～している最中でした」ということを表します。
*過去進行形の文では (then) や (at) (that) (time) など「そのとき」を表すことばがよく一緒に使われます。
*ingの付け方に要注意!
(例) studying (そのまま) / having (eをとって) / getting (子音字を重ねて)
(have) (get)

「～(する)とき」「～(した)とき」は、<when ～>で表します。

My mother came home. *

「～(する/した)とき」 **When** my mother came home, I was watching TV.
 I was watching TV **when** my mother came home.

*when ～が後ろにくるときは、コンマ(,)はいりません。

※詳しくは、教科書20ページで確認し、ノートにまとめよう。

練習1 次の内容を伝える正しい英文にするために、()に適切な語を書きましょう。

(1) 私の母が帰宅したとき、私は英語を勉強していました。

When my mother came home, I (was) (studying) English.

(2) 私の母が帰宅したとき、私の妹たちは本を読んでいた。

When my mother came home, my sisters (were) (reading) books.

(3) 私の母が帰宅したとき、私の父は料理をしていました。

(When) my mother (came) (home), my father was cooking.

練習2 自分が、昨日の夜にしていたことについて表現してみましょう。

(1) A: At seven last night, I was having dinner. What were you doing at that time, あなた ?

あなた: I was (例) doing my homework .

(2) A: At nine last night, I was taking a bath. What were you doing at that time, あなた ?

あなた: I was (例) was surfing the Internet .



練習3 教科書15ページ下段 Word Bank を参考に、「そのとき何をしていたか？」を例にならって表現しましょう。

(1:例) The boy was playing a video game.

(2) The girl was studying for an exam .

(3) The woman was sending an e-mail .

(4) The boy was talking on the phone .

(5) The girl was surfing the Internet .

(6) The man was taking a bath .

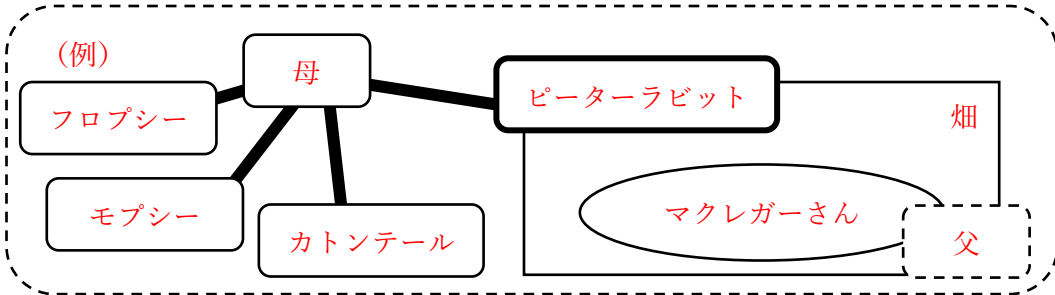
(7) The girl was taking care of plants .

(8) The boy was sleeping .

【USE-Read】 p.16-17

課題 What did Peter Rabbit do and feel in this tale? Let's read it!
 ピーターラビットはどのようなお話だろう? 読んでみよう。

- (1) 本文、基本文をノートに正しく書こう。 本文□ 基本文□←できたら✓
 (2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書を見ながら意味を書こう。
 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
 (3) 音読: ①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
 (4) 課題に日本語で答えよう。
 ① 物語に登場する人物や動物の名前を書き出しましょう。
 ・人物: マクレガー
 ・動物: フロプシー、モプシー、カントンテール、ピーターラビット、母、父
 ② ①であげた人物や動物の関係図を描きましょう。



- ③ 次の質問に日本語で答えましょう。
 ア: ピーターのお母さんは、何をしてはいけないと言ったのですか?
外に出たときには、マクレガーさんの畑に行ってはいけない。
 イ: ピーターがよいウサギではないことは、どのようなことからわかりますか?
お母さんに言われたのに、マクレガーさんの畑にまっすぐに走った。
 ウ: マクレガーさんは、なぜピーターを追いかけたのですか?
マクレガーさんの畑のハツカダイコンを食べたから。
 エ: 家に帰ってきたピーターに、お母さんは何をしてあげましたか?
何も聞かずに、ベッドに寝かせて、カモミール茶を作ってあげた。
 ④ ピーターの気持ちの変化を想像して、下の語句を、話の順に並べかえよう。
 (a) 疲れている (b) 冒険心からわくわくしている (c) あせっている
 (d) 驚いている
 (b) → (d) → (c) → (a)

【WORDS】
 once upon a time
 (昔々)
 outside(外へ)
 ←inside(内へ、中へ)
 never(決して～ない)
 garden(畑)
 caught
 (catchの過去形)
 ←catch(つかまえる)
 pie(パイ)
 tale(話)
 Flopsy(フロプシー)
 Mopsy(モプシー)
 Cotton-tail
 (カントンテール)
 McGregor
 (マクレガー: 人の姓)

【WORDS】
 straight(まっすぐに)
 look for(～をさがす)
 turn(ed)
 (向きを変える)
 away(去って)
 run after
 (～を追いかける)
 at last(ついに)
 arrive(d)(到着する)
 wonder(ed)
 (～かしらと思う)
 happen(ed)
 (起こる)
 tea(茶)
 →coffee(コーヒー)
 →water(水)
 →milk(牛乳)
 →juice
 (100%ジュース)
 radish
 (ハツカダイコン)
 parsley(パセリ)
 chamomile tea
 (カモミール茶)

Let's Talk 2 **もし雨が降ったら** (教科書 p.22)

課題 いろいろな条件に合うような土曜日の予定を交流しよう！

Let's exchange your plans for this Saturday.

(1) 会話文、Talking Point の英文 (基本文) をノートに書こう。 会話文 基本文 ← できたら

(2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145 ~)」で調べ、意味を書こう。 新出語句 意味調べ

(3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。

②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。

(4) 会話の内容を確かめよう。 理解できました

①ポールの提案1：(**晴れ**) ならば、(**野球**) をしよう。

②久美は (**野球**) が好きです。

③ポールの提案2：(**雨**) ならば、体育館で (**卓球**) をしよう。

④ポールの提案3：(**お弁当**) を持っていきましょう。

【WORDS】

free(自由な)

if(もし~ならば)

clear(晴れた)

Why not?(ええ、もちろん)

love(愛する、~が大好きである)

rain(雨が降る)

table tennis(卓球)

idea(思いつき、考え)

Good idea.(いい考えだね)

bring(持ってくる)

◎基本文 (教科書 22 ページの「Talking Point」の会話文)

if~で「もし~ならば」と、条件や過程を言うことができます。 If ~, ... 「もし~ならば、...。」

*if ~が後ろにくるときは、コンマ (,) はいりません。 ... if ~. 「もし~ならば、...。」

(1) 次の語句を使って、「もし~ならば」の予定を提案しよう。 書けました

①条件: it rains / 提案: go to a movie

If it rains, let's go to a movie.

②条件: you're free / 提案: play catch (キャッチボールをする)

If you're free, let's play catch.

③条件: you have any questions / 提案: ask your teacher

If you have any questions, let's ask your teacher.

(2) 「コロナ終息後の土曜日、どんなふうに過ごすか？」 いろいろな条件に合った提案を交えたオリジナル 会話を作ろう。 書けました

あなた: Are you free on Saturday?

友達: Yes. What's up?

あなた(条件・提案1): (例) If it's clear, let's play tennis.

友達: (例) Why not? I love tennis. I have a new racket.

あなた(条件・提案2): (例) Oh, nice! If it rains, let's go to a movie.

友達: (例) Good idea! How about watching a new *Doraemon* movie.

あなた: (例) OK. I like *Doraemon* very much. After the movie, let's eat *Dora-yaki*.



Unit 3 Career Day (教科書 p.32-p.35 Dialog まで)

p.32-p.33 【Starting Out】

課題 Why does Deepa go to the restaurant?

なぜディーパはレストランに行ったのでしょうか。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

Deepa goes to the restaurant () () about jobs.

レストランで働くうえで大切なことはなんだろう。

教科書 P.32 の注意書きから読み取ろう。



- ①正しく手を洗いましょう。
- ② () をチェックする ()、鏡を見ましょう。
- ③お客様を ()、笑顔であいさつしましょう。

【WORDS】

- career ()
- forget ()
- wash ()
- mirror ()
- appearance ()
- greet ()
- customer(s) ()
- smile ()
- job(s) ()

①音読しよう。
②ノートに書いて練習しよう。
③文を作ろう。

◎基本文

不定詞 (副詞的用法) 「～するために」 to + 動詞の原形

□I went to the park. ← 私はその公園に行きました。

※よくある英文ですが、私たちの普段の会話の中では一般的ではないですね。

「野球をしに行くために公園に行ったんだ。」というように、多くの場合目的も伝えます。

このように、動作 (公園に行った) の目的 (野球をするため) や意図を表すときに便利な表現が不定詞 (副詞的用法) です。

□I went to the park **to play** baseball.

私は野球を**するために**その公園に行きました。

文は“went”なので過去形だけど「不定詞」の場合は必ず「to+動詞の原形」です。

- ・動詞に to が付くことで、文中で副詞的な役割をしているから「不定詞 (副詞的用法)」といえます。
- ・不定詞 (to + 動詞の原形) には、「副詞的用法」も合わせて3つの用法があります。

練習問題

※くわしくは p.44 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) 私は公園で走るために、早く起きます。

I get up early () () in the park.

(2) ユウジはミホに会うために、その駅に行きました。

Yuji () to the station () () Miho.

p.34-p.35 【Dialog】

課題 What does Deepa want to hear?
 ディーパはアレックスの職業体験の話聞いてどんな感想をもったのでしょうか。

(1) 本文、基本本文をノートに写そう。 本文□ 基本本文□←できたら✓
 (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
 (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
 (4) 課題に日本語で答えよう。

アレックスは、()に職業体験に来ました。将来、()に
 なりたいと考えているからです。

アレックスの職業体験先や言った理由を聞いて
 ↓ ディーパはどのような感想をもったのか詳しく読み取ろう。
 ()

- 【WORDS】
- chef ()
 - tired ()
 - whole ()
 - newspaper ()
 - company ()
 - journalist ()
 - Sounds ... ()
 - hear ()
 - hear about ()

◎基本本文

不定詞 (名詞的用法) 「～すること」「～であること」 to + 動詞の原形

□I like baseball. ← 私は野球が好きです。
 ※野球が好きなのは分かりますが、「野球をすることが好き」な人もいれば、「野球を見ること
 が好き」な人もいます。「～すること」などのように、文の中で動詞 (例文では like) の目的語
 (野球を見ること/野球をすること) として働く表現を、不定詞 (名詞的用法) と言います。

□①He likes **to play** baseball. 私は野球をすることが好きです。
 主語が He (3人称単数) で時制は現在なので、動詞 (like) は “likes” となりますが、不定詞の場合は必ず
 「to+動詞の原形」です。

②I want **to eat** sushi. 私はお寿司が食べたい。
 「食べること」(to eat) を「～したい」(want) という意味になるので「食べたい」となります。

□**To play** baseball is fun. 野球をすることはおもしろいです。
 この例文のように、不定詞 (名詞的用法) は文の中の主語になることもあります。

同じ不定詞 (to+動詞の原形) だけど、「副詞的用法」と「名詞的用法」では意味が違うね。

練習問題

- (1) 私はカナダに行きたいです。
 I () () () () Canada.
- (2) 私は先生になりたいです。
 I want () () a teacher.
- (3) 歴史を勉強することは楽しいです。
 () () history is interesting.

Unit 3 Career Day (教科書 p.32-p.35Dialog まで)

p.32-p.33 【Starting Out】

課題 Why does Deepa go to the restaurant?

なぜディーパはレストランに行ったのでしょうか。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

Deepa goes to the restaurant (to) (learn) about jobs.

レストランで働くうえで大切なことはなんだろう。

教科書 P.32 の注意書きから読み取ろう。



- ①正しく手を洗いましょう。
- ② (外見) をチェックする (ために)、鏡を見ましょう。
- ③お客様を (歓迎するために)、笑顔であいさつしましょう。

【WORDS】

- career (職業)
- forget (~を忘れる)
- wash (~を洗う)
- mirror (鏡)
- appearance (外見、外観)
- greet (~にあいさつする)
- customer(s) (客、顧客)
- smile (ほほえみ、笑顔)
- job(s) (仕事、職務)

①音読しよう。
②ノートに書いて練習しよう。
③文を作ろう。

◎基本文

不定詞 (副詞的用法) 「~するために」 to + 動詞の原形

□I went to the park. ← 私はその公園に行きました。

※よくある英文ですが、私たちの普段の会話の中では一般的ではないですね。

「野球をしに行くために公園に行ったんだ。」というように、多くの場合、目的も伝えます。このように、動作 (公園に行った) の目的 (野球をするため) や意図を表すときに便利な表現が不定詞 (副詞的用法) です。

□I went to the park to play baseball.

私は野球をするためにその公園に行きました。

文は“went”なので過去形だけど「不定詞」の場合は必ず「to+動詞の原形」です。

- ・動詞に to が付くことで、文中で副詞的な役割をしているから「不定詞 (副詞的用法)」といいます。
- ・不定詞 (to + 動詞の原形) には、「副詞的用法」も合わせて3つの用法があります。

練習問題

※くわしくは p.44 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) 私は公園で走るために、早く起きます。

I get up early (to) (run) in the park.

(2) ユウジはミホに会うために、その駅に行きました。

Yuji (went) to the station (to) (meet) Miho.

p.34-p.35 【Dialog】

課題 What does Deepa want to hear?

ディーパはアレックスの職業体験の話聞いてどんな感想をもったのでしょうか。

- (1) 本文、基本本文をノートに写そう。 本文□ 基本本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に日本語で答えよう。

アレックスは、(**新聞社**)に職業体験に来ました。将来、(**ジャーナリスト**)になりたいと考えているからです。

アレックスの職業体験先や言った理由を聞いて



ディーパはどのような感想をもったのか詳しく読み取ろう。

(**おもしろそうなので、詳しく聞きたいと思った。**)

【WORDS】

- chef (**シェフ、コック長**)
- tired (**疲れた**)
- whole (**全部の**)
- newspaper (**新聞**)
- company (**会社**)
- journalist (**ジャーナリスト**)
- Sounds ... (**…そうですね**)
- hear (**耳にする**)
- hear about (**~について[詳しく]聞く**)

◎基本文

不定詞 (名詞的用法) 「~すること」「~であること」 to + 動詞の原形

□I like baseball. ← 私は野球が好きです。

※野球が好きなのは分かりますが、「野球をすることが好き」な人もいれば、「野球を見るのが好き」な人もいます。「~すること」などのように、文の中で動詞 (例文では like) の目的語 (野球を見ること/野球をすること) として働く表現を、不定詞 (名詞的用法) と言います。

□①He likes **to play** baseball.
私は野球をすることが好きです。

主語が He (3人称単数) で時制は現在なので、動詞 (like) は “likes” となりますが、不定詞の場合は必ず “to+動詞の原形” です。

②I want **to eat** sushi.
私はお寿司が食べたい。

「食べること」 (to eat) を「~したい」 (want) という意味になるので→「食べたい」となります。

□**To play** baseball is fun.
野球をすることはおもしろいです。

この例文のように、不定詞 (名詞的用法) は文の中の主語になることもあります。

同じ不定詞 (to+動詞の原形) だけど、「副詞的用法」と「名詞的用法」では意味が違うね。

練習問題

(1) 私はカナダに行きたいです。

I (**want**) (**to**) (**go**) (**to**) Canada.

(2) 私は先生になりたいです。

I want (**to**) (**be**) a teacher.

(3) 歴史を勉強することは楽しいです。

(**To**) (**study**) history is interesting.